

## 公民館グループ体験会 アロマカフェ

奇数月の第3木曜日に集まって、季節ごとにハーブやアロマオイルを生活に取り入れて楽しんでいます。今回は冬のお肌の必需品、クリームを作ります。

日 時 1月 15日(木)10:30~11:30  
参加費 500円+材料費(クリームひとつにつき900円)  
内 容 ①ミツロウクリーム20g  
かかと、手のひび割れに。傷口のカバーにも!  
②シアバター&ふわふわクリーム(ナイトクリーム)20g  
寝る前のお顔に、いい感じです♥  
講 師 松田 美智子さん  
申 込 1月 11日(日)まで



## 友楽タイム～おいでよわせだっこ～ バレンタインのおかしをつくろう！

日 時 2月 7日(土)  
10:00~12:00 ※終わりの時間は前後することがあります。  
対 象 小学生(低学年は保護者同伴)  
持参物 手ふきタオル、エプロン、三角巾、ふきん、マスク、飲み物  
参加費 300円(当日持ってきてください)  
定 員 20人  
申 込 1月 19日(月)~2月 2日(月)まで  
※アレルギー対応はしておりません。  
主 催 友楽タイム実行委員会

1月 19日(月)  
受付開始



## オープンスペース『にこにこ広場わせだ』

日 時 1月 14日(水)9:30~11:30  
対 象 乳幼児とその保護者  
共 催 早稲田学区子育て応援隊きつずう～  
早稲田学区社会福祉協議会  
早稲田女性会福祉部

同時開催『健康相談室』  
時 間 9:30~11:00  
持参物 母子手帳  
問 合 東保健センター東区地域  
支えあい課 ☎ 568-7735

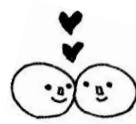


## オープンスペース『てんとう虫』

日 時 1月 23日(金)10:00~12:00  
対 象 乳幼児とその保護者  
共 催 早稲田民生委員・  
児童委員協議会

### 同時開催『あそびのひろば』

子育て相談員の方と一緒に、おうちでもできる手あそびや歌あそびをやってみましょう。  
時 間 10:00~11:00



## おはなし会



日 時 1月 5日(月)14:30~15:10  
内 容 「ぱかぱか」(福音館書店)  
「どんぶらどんぶら七福神」  
(こぐま社) ほか  
対 象 幼児、小学生(低学年程度)と  
その保護者  
共 催 牛田早稲田おはなし会  
※次回は2月2日(月)です。

## 子ども将棋ひろば

将棋は考える力や集中力、  
礼儀作法が身につくといわれます。  
初心者もお気軽にどうぞ。



日 時 1月 10日、17日、24日、31日  
いすれも(土)14:00~16:00  
対 象 小・中学生  
(親子での参加も大歓迎!)

## 早稲田公民館への交通案内

### ●公共交通機関

- 広電バス5号線《広電曙営業所前発(広島駅新幹線口経由)→牛田早稲田団地行き》
- 広電バス6号線《江波発(紙屋町・八丁堀経由)→牛田早稲田団地行き》  
いすれも「牛田早稲田団地郵便局前」バス停下車、徒歩3分。

### ●駐車場：19台。うち、思いやり駐車場は1台。

駐車台数には限りがございますので、できるだけ  
グループ内で乗り合わせのうえお越しください。

## お知らせ

### 牛田山ハイキングクラブ

日 ち 1月 28日(水)  
集 合 牛田東第3公園に9:00  
コース 牛田東口⇒尾長山⇒  
山根口⇒七福神巡り  
(聖光寺～饒津神社)  
参 加 費 会員以外200円(保険料)  
持 参 物 飲み物、おやつ、タオル、  
歩きやすい服装・靴、雨具、  
ストック、お賽銭  
申 込 1月 25日(日)まで  
初めに参加する方は公民館  
へ、その他の方は代表者へ。  
主 催 牛田山ハイキングクラブ  
※詳細は館内配架のチラシを参照。



## 早稲田児童館

開館時間 平日 13:00~18:30  
土曜 10:00~17:00  
学校冬休 12:00~18:30  
お休み 1日～4日、日曜日、祝日  
1月 14日(水)おはなし会  
30日(金)節分会  
※詳細は児童館だよりをご覧ください。  
問 合 TEL 221-9024

## わせだいズム

Vol.24

年が明け、一年が始まりました。十二支では「午」年ですね。十干では「丙」年。よって今年は60年に一度の「丙午(ひのえうま)」だそうです。60年前の1966年、早稲田には広島女学院大学や早稲田神社の現在の社殿はありました。また、早稲田小学校、早稲田中学校、そして早稲田公民館もまだありませんでした。また、牛田山ではマツタケやエノキタケが発生し、ギフトチョウやムカシヤンマが飛んでいたようです。丙午は、燃え盛るエネルギーで突き進む縁起の良い年といわれています。60年後の丙午を迎える時、みなさんが早稲田の街や牛田山をどんなふうにしたいか、想像力の灯をともしてみてはいかがでしょうか。

黒岩信宏

